

長嶺地域コミュニティ協議会だより

平成 24 年 7 月 18 日 長嶺コミ協蒲原まつり実行委員会主催 「蒲原まつり」 特集号
 発行 長嶺地域コミュニティ協議会広報部 発行責任者 水本直弥 (☎247-5682)

蒲原まつりを終えて

蒲原まつり実行委員長
 水本孝夫

今年も「蒲原まつり」無事、事故もなく盛大に終わることが出来ましたこと、本誌をお借りしましてお手伝い頂きました皆様に感謝申し上げます。今年は曜日と天候に恵まれ、3日間で約22万人という見物客数となりました。特に初日の土曜日は午後2時ごろから終日大勢の見物客で賑わいました。露店の数は前年より少し減りましたが、それでも417店舗の出店となりました。今年特に目についたのは、飲食関係の露店が多くなったことです。全体の70%強(約300店舗)が飲食関係でした。そのせいか仮設トイレがオーバーフローとなり開催中3基使用不可となりました。「福祉ふれあい広場」につきましては、お陰様で15店舗と昨年より出店数も増え、横断幕を1幕増やしたり、店の配置等も工夫をしたりして、だいぶ賑わい感が出てきました。「ゆかたまつり」も定着してきたとみえ、ゆかた姿の見物客(特に女性)がまつり会場で目立つようになり、まつり情緒が感じられるようになってきました。広報誌の広告協賛も73件頂き、地元地域はもとより、万代長嶺・南万代・沼垂・紫竹山などの各小学校及び宮浦・東新潟などの各中学校へも配布し学校側からも喜ばれています。又、広報宣伝部の皆様のおかげにより、「蒲原まつり実行委員会」のホームページを作成し、この7月1日よりインターネットで見られるようになりました。ゴミの問題にちきましては永遠のテーマです。露店商への見物客のゴミの受け入れ、見物客に対してのゴミのポイ捨て禁止の啓蒙は今後も継続していきます。交通警備、仮設トイレ、まつりを手伝って頂く人手、予算等々。問題は山積みしています。地元コミ協メンバーの皆様を始め、警察、消防、育成協議会等、多くの方々のお力をお借りして、今後も安心、安全で楽しいまつり地元が誇れる「蒲原まつり」にしていきますので、今後ともご理解とご協力をお願い致します。



12枚のくじが入った筒から1枚を引く御託宣



ことしの結果は「五穀 七分の作 難なし」



天候に恵まれた週末と重なり、にぎわうお祭り風景

福祉ふれあい広場から

今年は福祉作業所を始め、社会福祉協議会、沼垂発酵食品販売、坊ちゃん笹団子、似顔絵など計15店舗の皆さまからご協力を頂きました。又、浴衣まつり抽選会では約500人もの人たちからおいで頂きました。浴衣まつりも定着し、ゆかた姿の見物客も増えて、まつり情緒が感じられるようになってきました。



出店された店舗のみなさん



万代長嶺小学校 「和童」のみなさんによる万代太鼓の演奏



新潟お笑い集団のジャグリングとパルーンアート



締めくくりは盛大に下駄総おどり

次回コミ協の行事予定

- | | | |
|-------|---------|-------------------|
| 7月29日 | 育成協 | クリーン作戦(7:00~8:30) |
| | サマーキャンプ | 紫雲寺 さえずりの里 |
| 8月26日 | 夏まつり | 東公園 |
| 9月9日 | 自主防災訓練 | 万代長嶺小学校 |



広報部からお知らせ

「蒲原まつり」のホームページが出来ました。ヤフー又はグーグルのホームページから「蒲原まつり実行委員会」と入力し検索して頂きますとご覧いただけます。